

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-513034(P2005-513034A)

【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2003-547374(P2003-547374)

【国際特許分類】

C 0 7 D 215/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/47 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 B 51/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 215/12 C S P

A 6 1 K 31/47

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/04

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 B 51/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月11日(2005.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

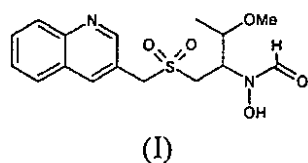
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)の化合物。

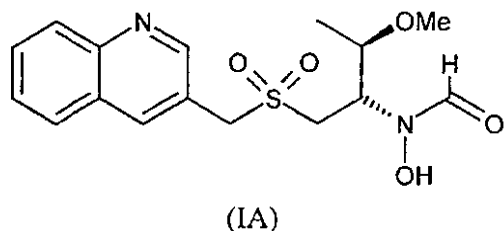
【化 1】



【請求項 2】

式 (IA) の化合物。

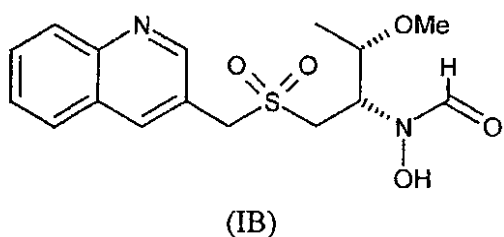
【化 2】



【請求項 3】

式 (IB) の化合物。

【化 3】



【請求項 4】

s-CD23 の過剰生産が関係している障害の治療用または予防用の医薬を製造するための、請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の化合物の使用。

【請求項 5】

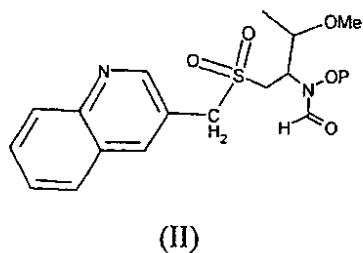
請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の化合物、および場合によりそのための製薬上許容される担体、を含有する、s-CD23 の過剰生産が関係している障害の治療用または予防用の医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の化合物の製造方法であって、

(a) 式 (II) の化合物：

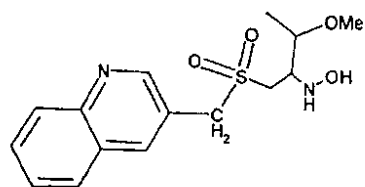
【化 4】



[式中、P は保護基である]
を脱保護する、または

(b) 式 (III) の化合物：

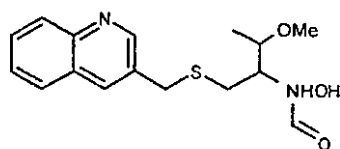
【化 5】



(III)

をホルミル化する、または
(c) 式(X)の化合物：

【化 6】



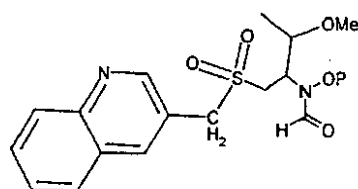
(X)

を酸化する、
ことを含んでなる、上記方法。

【請求項 7】

式(II)の化合物。

【化 7】



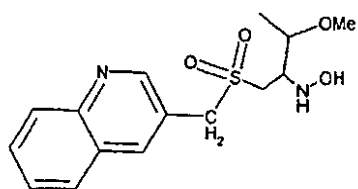
(II)

[式中、Pは保護基である]

【請求項 8】

式(III)の化合物。

【化 8】

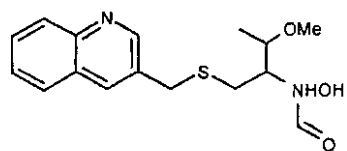


(III)

【請求項 9】

式(X)の化合物。

【化 9】



(X)